

炭酸ガスレーザー治療を受けられた方へ



処置後

レーザーの処置を行った部位に、傷を早く治すための特殊なテープ（ビジダーム）を貼ります。

テープの中心が白くプヨプヨしたり、周りが汚れたりしたらテープを貼り替えてください。



テープ交換方法

- ① そっと優しくテープを剥がす
- ② 洗顔時、優しく洗い流す
べとべとが残っていても、ゴシゴシこすらないでください
- ③ 水分を優しく拭き取る（消毒や軟膏はいりません）
- ④ テープを適当な大きさに切って貼る
- ⑤ 洗顔や化粧はテープの上から行ってください



処置後3～10日程度して、皮膚が再生されると傷を覆っていたテープが白くなるものがなくなります。新しい皮膚はピンク色～少し赤みのある色です。

この状態になると、テープで保護する必要はありません。

強い赤みが続く場合は、夜1回軟膏を塗布してください。（施術後2週間程度）

その後、赤みが2～3ヶ月程度続くことがありますが徐々に目立たなくなります。



軟膏のみの場合

軟膏を塗布していた部分に、薄いかさぶたができます。

かさぶたは7日間程度で自然に剥がれてきます。

無理にかさぶたを剥がさないようご注意ください。

※かさぶたはできないこともあります。

テープ未使用時やかさぶたが剥がれた後は、外出時には必ず日焼け止めクリームをご使用になり、日焼けを防いでください。

初めて治療を受けられた方は、処置後2～4週間前後を目安に診察にお越しください。

その他、異常を感じられた場合や、ご不明な点などございましたらご連絡ください。

